

第 1 回 本町田地区新たな学校づくり基本計画検討会 議事要旨

開催日時	2021 年 12 月 23 日（木） 18:31~19:57	
開催場所	町田市立本町田東小学校 家庭科室	
出席者 (敬称略)	委員	本田委員、高柳委員、永山委員、白石委員、花田委員、日高委員、手塚委員、野口委員、越水委員、中湊委員、小原委員、北澤委員、本城委員、◎若月委員、望月委員、作田委員、○渡辺委員、杉本委員 (◎会長 ○副会長)
	事務局	石坂学校教育部長、小池指導室長、田中教育総務課長、小宮教育総務課担当課長、平川施設課長、田村学務課長、押切保健給食課長 (教育総務課総務係) 福田担当係長、中野主任 (委託業者) 株式会社教育施設研究所 高松 株式会社松田平田設計 岡田、飯塚

議事内容

1 学校教育部長挨拶

学校教育部長 この基本計画検討会は、学校統合を進めるに当たり、検討が必要ないろんな課題について、保護者、地域、教職員の方を交えて検討するために設置するもの。

ここで検討する課題には、さきで開催した意見交換会で寄せられたご意見やご質問、具体的には通学の負担軽減や通学路の安全対策、統合前の事前交流をはじめとした人間関係の負担軽減、新しい学校名の候補、学校ごとの歴史の継承、そのほかにも地域コミュニティの活性化につながるような施設のあり方、具体的には新しい学校の運用方法も含めて検討していく予定。

町田市の新たな学校づくりとして、この本町田地区がその一番手。

これから町田市内のほかの地区に誇れるような、ひいては日本中に誇れるような新たな学校をつくっていききたいので、皆様のご協力を、ぜひよろしくお願ひしたい。

2 本町田地区 新たな学校づくり基本計画検討会の設置について

教育総務課 (資料 1 説明)

(会長、副会長選任)

3 基本計画検討会委員自己紹介

(各委員の自己紹介)

4 新たな学校づくりに関する基本情報及び本町田地区の新たな学校の概要について

教育総務課 (資料3~4説明)

5 基本計画検討会の検討事項及びスケジュールについて

教育総務課 (資料5説明)

- 委員 新しい学校が建設されるまでに、本町田東小学校の子どもたちが本町田小学校に移動するが、大きな道路を徒歩で歩いて行くこと、道路を広くすることなど安全面を検討してほしいと思う。
- 学務課長 この検討会の中でそういったところを具体的に出していただいて検討はしていきたい。
- 委員 施設の夢は広がっているが、通学では本町田東小学校の北側、今井谷戸より北側にお住まいの子ども達が本町田小学校まで通うのは遠いと思うが、その辺の負担軽減策は教育委員会のほうで検討し、この検討会に報告してもらえるとということによいか。
- 学務課長 施設の話の中で、地域も使えるというふうな話だったが、資料4の7ページに書いてあるコミュニティルームが地域の人が使えるスペースということか。
- 学務課長 基本的に徒歩で通われるお子さんは徒歩で、遠い場合は、まず神奈中のバスを利用できるかどうかの検討、それでも対応ができないようであればスクールバスといったものを運行するという可能性は検討したい。こういった検討するにあたっては検討会のご意見を伺えればと思っている。
- 施設課長 コミュニティルームも地域で使っていただく部屋の一つ。そのほかも、学校と地域がどのような形で学校をつくっていくのかという過程において必要なエリアを決めていきたい。多目的室なども、地域にいろいろ活用してもらうことも想定している。
- 委員 子どもたちの心理的不安ということはあると思うが、学校側では今から対応しているものはあるか。
- 委員 一番先に本町田東小と本町田小が一緒になっていく中で、子どもたちの交流を進めていきたいと既に考えている。実は先週、本町田東小と本町田小の5年生の子どもたちが、オンラインを使って、ウェブでお互いの音楽を鑑賞し合うという音楽交流会実施した。子どもたちは親近感を持って、また会えるといいなというような状況だった。残念ながら5年生はこの統合の際に関わらないが、これから先、統合に関わってくるのは、来年の1、2、3年生となる。この子たちをいかに交流の場を本町田小とつくっていくかということは今考えている。具体的に小さな学年の子どもたちに何ができるかというアイデアを今、教員の中で持ち上げているので来年からそれを取り入れていきたい。最後の年に突然じゃなくて、3年間かけてやっていこうと思っている。
- 委員 この基本計画の検討スケジュールで委託業者の関わりはどのようなものか。
- 委託業者 資料5-1のA3の紙の中に、1番、施設整備という項目の検討の中で関わっていく。特に施設整備の3月の配置案の複数案を提示予定。また、6月にそれが絞れたらまた配置や平面、そして防災の関係、地域利用、外構絡み、校庭も含めた、そういったものを策定していく。基本計画の途中途中で報告していく想定。
- 委員 検討会に委託業者から提案があるということによいか。
- 施設課長 委託業者の専門的な知見を持って提案し、検討会で意見をいただきながら、より

よいものにしていくイメージ。

委員 学校名などでは子どもたちの意見が拾い上げられるような機会はあるか。
教育総務課 統合対象校の1年生から6年生全員を対象に、学校名などの意見募集を想定している。

6 新たな学校名等の意見募集内容について

教育総務課 (資料6説明)

教育総務課 問いかけの仕方というところで、全て理由を書いてほしいとなると大変であること。「学校や学校周辺の地域に関するキーワード」の質問内容が、イメージが湧きにくいということ。設問の順番としてぱっと答えやすい設問を最初にするなどなどの工夫をしたほうがよいのではないかと本日欠席されている委員から意見をいただいている。

委員 児童の保護者には学校名を選定する際の考え方みたいなものがあるが子どもにはない。子どもの場合は制限をつけずに意見を出していいということか。

教育総務課 学校名の考え方を踏まえて回答は難しいと思っているので、子どもは自由に書いてもらっていいのではないかと考えている。

委員 自分の学校の名前を書く子たちがたくさん出てくることがあるかもしれないので、もしこの選定基準について分かりやすく書いてあげることができるのであれば、それは統一しておいたほうがいいのかも。

項目にとらわれずに自由に記述できる欄がないが、何か自由に言いたいということがあるのかもしれない。そういうところに大事にしたいものや、地域でつながっているものについて意見が出る可能性がある。このキーワードのところの項目はちょっと難しいのであれば、何か言いたいことがあったら自由に書いてくださいという欄にしたらいいのかもしれない。

また、この回答自体に対して、全部答えなくてもいい、答えられるところだけでいいということをごくどこかに記述しておいたほうがいいのかと思う。

あと、「あなたのお子様が通学している学校名に○をつけてください」とか、保護者のほうもそうですけれども、そこは学校でもよいと思う。学校名というのが、下のほうにも学校名を質問項目として挙げているので、一番上は所属だけを聞いているということになるので、「あなたが通っている学校に○をつけてください」でよいと思う。

委員 学年を聞く意図はなにか。

教育総務課 集計結果をまとめる際には、低学年であったり高学年の児童からこういった意見が出たかという属性を確認できるようにするため。

委員 そのままの学校名は使用しないとあるが、どうしてこの形になったか。

教育総務課 こちらは、20年前の学校統合時の選定基準を参考として掲載しているもの。最終的にこの基準を教育委員会のほうで決めて、アンケート意見募集を行いたい。20年前の学校統合時にこのようにしたのは、旧校の名前をそのまま新校にも使った場合

は、吸収のイメージが出てしまうという理由があった。

委員

こういうのを書くときの気持ちのエネルギーの持っていき方で、何かやっぱり一番最初に名前を書きたいんじゃないかなという気もする。学校名とその理由、学校への思いへとつながっていくのではないかな。一番エネルギーを使う学校名というのが前に出る感じのほうが盛り上がるような気がする。

教育総務課

設問の並び順についても考えたい。

委員

この意見募集の集計、資料提示、結果発表、結果の活用はどのようにしていくか。

教育総務課

意見募集の活用としては、施設整備や学校名の検討、歴史の継承、育てたい子ども像というところの検討するための基礎資料として、皆様に情報の共有を図っていきたい。

学校名の検討の部分につきましては、意見募集の内容を踏まえて、検討会で3案程度に絞っていただきたい。その後、絞った3案を広報等を通じて市民の皆様へ周知を図ることを想定している。

最終的には、3案から1案に絞るとするのは教育委員会のほうで行う。

委員

学校名の意見募集ということだが、施設の整備、歴史の継承などは意見募集もするというのでいいか。

教育総務課

学校名などとあわせて意見募集を実施していく想定。

委員

意見募集を2月に配布とあるが、書く量が多くて、どれくらい意見が集まるのかなと思う。子どもを見ながら、これだけのアンケートを書いていくのは結構な苦勞だと感じる。なかなかイメージも湧きにくいところもあるから、もうちょっと簡単にしてもいいのかなと。

教育総務課

設問数についても検討していきたい。

委員

今の意見に結構賛成。自由記述というよりは、どんな子どもに育ててほしいと言われると、難しいと思う。選択肢をチェック、プラスで自由記述の形式にすれば答えやすいのかな。結構どんなと言われると難しいが、地域に根差したとか、多世代交流とか、いろんなキーワードが出てくるとそれだけイメージも広がるかな。

教育総務課

他市では、チェックボックスを設けているという例があるが、意見が固定化されてしまう可能性がある。なるべく自由にご記入いただきたいとは考えている。抽象的な文言の部分には、例示するなど回答をしやすい工夫は必要と考えている。

会長

事務局にはこれらの意見を踏まえて、意見募集を作成・実施してもらおう。案の修正については学校長と事務局で調整をした上で、委員の皆様には情報提供する。

7 第2回基本計画開催概要

教育総務課

2022年3月予定。

8 閉会

会長

(閉会の挨拶)